

2020年度

事業報告書及び決算書

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

2020年度 事業報告

1 理事会・評議員会

(1) 理事会

- * 第1回 2020年5月13日 決議の省略による
議 事 2020年度事業計画及び収支予算補正第1号(案)の承認
利益相反取引に係る承認
決議の省略による2020年度第1回臨時評議員会の
開催及び付議案件の承認

- * 第2回 2020年6月12日 決議の省略による
議 事 2019年度事業報告及び決算(案)の承認
常勤の理事の報酬等に関する規程(案)の承認
決議の省略による2020年度定時評議員会の開催及び付議案件
の承認

- * 第3回 2020年6月29日 決議の省略による
議 事 代表理事1名選定の件
副理事長2名選定の件
専務理事1名選定の件
常務理事1名選定の件

- * 第4回 2021年3月5日 旭川商工会議所4階 特別会議室
議 事 財務規程の一部改正について
2021年度事業計画及び収支予算について
2020年度第2回臨時評議員会の開催及び付議案件について
報 告 2020年度業務執行状況(4~1月)について

(2) 評議員会

- * 第1回臨時 2020年5月15日 決議の省略による
議 事 2020年度事業計画及び収支予算補正第1号(案)の承
認

- * 定 時 2020年6月29日 決議の省略による
議 事 2019年度事業報告及び決算(案)の承認
評議員の選任
理事の選任

- * 第2回臨時 2021年3月24日 旭川商工会議所4階 特別会議室
議 事 2021年度事業計画及び収支予算について

2 事業報告

(1) ものづくり支援事業

ア 研究開発助成事業

道北地域において「ものづくりに意欲のある企業」等の新製品・新技術開発から販路拡大までを応援する助成事業。助成金の支出に加え、専門家の派遣支援や各種支援制度の紹介などのきめ細かい総合的なサポートを実施した。

(ア) I型（夢づくりものづくり支援事業）

- ・ 募集期間：2020年7月1日～8月21日まで
- ・ 応募件数：19件（内訳 旭川市内9件、上川6件、宗谷3件、留萌1件）

※ 2020年10月2日に審査会を開催し決定

テーマ名	申請者（所在地）	助成額
旭川発祥「ローラーシットスキー」の全国拡販に向けて	(有)COM 泉屋（旭川市）	50 万円
コロナ禍に対応するバリアフリー型 ステンレス製・足踏み式ディスペンサー	(有)三室ステンレス工業所（旭川市）	50 万円
家具製造時に出るムク材の端材を有効利用したコロナ対策の飛沫防止パーテーションの開発・販売	フォルネ(株)（東神楽町）	35.8 万円
旭川産黒大豆、道産鶏肉と昆布を使用した栄養満点のレトルト総菜の開発	とり丸亭（旭川市）	50 万円
バリアフリーの客室を告知する為のプロモーションビデオ作製及びホームページのリニューアル	(株)扇松園（旭川市）	50 万円
旭川米を油で揚げた物を使用したチョコレート菓子の開発	(有)エチュード洋菓子店（旭川市）	40.1 万円
富良野食材を使用したお菓子をブランド化～ECサイトと連動したカタログでの非接触型の販売を確立～	furano bijou（フラノビジュ）（富良野市）	50 万円
北海道産牛と富良野和牛を使ったもつ鍋のネット販売用の開発・商品化	しろふくろう(株)（旭川市）	26.9 万円
猿払村名産ホタテを使用したホタテラーメンの商品開発	(株)野村商店（猿払村）	30 万円
日本全国の蜂蜜をネットショップ上で少量多品目販売する。	(合) Bun・Bun（旭川市）	30 万円
地域資源（果物（苺・桃・梨・ブドウ等））を使ったソフトクリーム・氷菓子開発	留萌 一久庵（留萌市）	30 万円
白樺の木部そのものを原料とする薬用アルコールの製造技術開発	(有)松山農場（美深町）	30 万円
二風谷アイヌデザインアパレル製品の開発	カワモト白衣(株)（旭川市）	30 万円

※(有)エチュード洋菓子店に関しては助成額50万円を上限として実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け支出の減少により清算額が40.1万円となった。

(イ) III型（地域密着創出支援事業）

- ・ 募集期間：2020年7月1日～随時

- ・応募件数：1件

※ 2020年7月20日に審査会を開催し決定

テーマ名	申請者（所在地）	助成額
高校生による「KAZUMOちゃん」を活用した留萌地域の活性化とアニメーションによる地域の認知向上事業	留萌の未来を支える人材育成会議（留萌市）	21.6万円

※助成額は2年目であるため22.5万円を上限として実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け支出の減少により清算額が21.6万円となった。

イ 道北ものづくり応援事業

道北地域（上川・留萌・宗谷）の中小企業等に各種支援を行ったほか、金融機関・産業支援機関・行政機関などと連携し、定期的な連携会議を開催するなど、道北地域における産業活性化を図るためのネットワーク事業を実施した。また、道北地域に本部がある金融機関と連携して設立した、LLP（有限責任事業組合）道北産業応援ファンドの投資先である18社について、事業状況の把握と株価評価のためヒアリングの実施とLLPの総会を開催した。

- ・道北地域企業訪問等及び地域連会議開催日
宗谷地区 訪問：8回（11日間）、連携会議開催日：7月9日
留萌地区 訪問：11回（11日間）、連携会議開催日：7月21日
名寄士別地区 訪問：13回（14日間）、連携会議開催日：名寄市7月1日・士別市7月14日
富良野地区 訪問：6回（6日間）、連携会議開催日：7月7日
- ・道北産業応援ファンド株価評価替えヒアリング 6月26日～7月16日までに実施
（監査人が選定した11社に対し実施）
- ・道北産業応援ファンド総会開催 7月28日、9月16日

ウ 販路拡大支援事業（旭川市委託事業）

地域の意欲ある中小企業の販路開拓・拡大を後押しすることを目的に、道外展示会への出展事業者を選定し、商品企画から開発、見せ方、売り方、展示の仕方等、見本市出展までの一連の取り組みについて、伴走支援を行った。

- ・展示会名：第9回 東京インターナショナルギフトショー出展（東京都）
- ・開催期間：2021年2月3～5日
- ・場 所：東京ビックサイト（東京都江東区有明3丁目1-1）
- ・出展企業：4企業
- ・来場者数：94,335名

エ 地域企業生産性向上事業（北海道補助事業）

地域の資源や技術の集積、ネットワークを生かしたものづくり企業のレベルアップを図るため、北海道の「地域企業生産性向上事業」を活用し、公設試験研究機関やノーステック財団等と連携しながら、企業の課題解決や技術系人材の育成及び受注・取引拡大促進事業を実施した。

- ・事業期間：2019年度～3年度（3年間）
- ・補助対象事業
①地域訪問・指導相談の実施

旭川地域にある企業からの相談に対応するとともに「道北地域ものづくり応援ネットワーク」を活用して稚内・留萌・名寄士別・富良野地域にある振興局、市役所、商工会議所、信用金庫と情報交換を活発に行い、そこから発掘された企業の訪問を実施した。

相談件数：67件

② 専門家派遣等個別相談の実施

専門家を派遣しての商品開発・生産効率・衛生管理などの相談を実施。

訪問企業：留萌地域2件、名寄士別地域1件、富良野地域1件

③ 先端技術、機械の情報収集の実施。

首都圏等で開催される展示会の視察を3件実施。

④ 旭川高専との共同研究実施

支援企業：1件

オ その他ものづくり支援事業に関わる業務

・ 伴走型支援事業

北海道経済産業局が、(独)中小企業基盤整備機構北海道本部とともに、新型コロナウイルス感染症の影響に対応し、事業計画やビジネスモデルの再構築を行う道内地域中核企業の経営支援する事業で、当財団も支援チームに参加した。

○ 支援企業実績 7件

・ 補助金等申請支援

国や道、自治体及び公益財団等又は金融機関等の補助事業や表彰制度への積極的な活用を促進し、研究開発促進や販路拡大、また表彰等により企業価値向上の支援のため、制度の紹介や申請の支援を行った。また、中小企業等が国や自治体に対し各制度対しての計画策定及び申請の支援を行った、更に、経営革新等認定支援機関として、当認定支援機関の確認書が必要な申請書等に関し、企業内容及び申請内容について精査し必要な企業等の確認書の発行を行った。

○ 主な支援事例

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金

相談対応企業数 48社

申請書支援社数 29社

採択企業数 16社

○ その他補助制度及び表彰制度支援

小規模事業者持続化補助金、事業承継補助金、IT導入補助金、北海道中小企業新応援ファンド、旭川市新製品等開発・研究補助金、旭川市ものづくり企業販路拡大応援補助金、北海道新技術・新製品開発賞、旭川しんきん奨励賞等

(2) 人材育成事業

ア 人材育成助成事業

道北地域の企業が、自社の人材を育成するために行う派遣研修及び自主研修事業に対し、受講料や交通費、滞在費等経費の一部を助成した。

・ 4月30日募集開始 2021年2月26日締め切り

・ 審査会：随時

・ 応募件数：3件 (内訳：旭川市3件)

・ 採択件数：3件

申請者 (所在地)	事業種類	事業内容	助成額
旭川公園 (旭川市)	派遣研修事業	食クラスター「地域フード塾」	11,000円
いとげん味噌工房 (旭川市)	派遣研修事業	食クラスター「地域フード塾」	7,000円

(株)HAL CORPORATION	派遣研修事業	ドローン安全管理及び技能講習	100,000円
--------------------	--------	----------------	----------

イ ものづくり応援・人材育成事業（旭川市委託事業）

中小企業において直面している経営上の課題を解決するためのセミナーを実施し、製品等の付加価値向上、企業の生産性向上、企業従業員のスキルアップなど「デザイン力」の向上を通じた企業競争力の強化を図った。

(ア) 知財契約セミナー

- ・テーマ：「知財契約の基礎知識 ～秘密保持契約書から実施許諾契約まで～」
- ・講師：INPIT北海道知財総合支援窓口・一般社団法人北海道発明協会 吉川 毅
- ・開催：11月11日（水）
- ・会場：旭川リサーチセンター 研修室（旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号）
- ・参加者数：11名

(イ) AI技術者養成セミナー

- ・テーマ：AI（人工知能）における深層学習の基礎理論とPythonによるモデリングを知る
- ・講師：北海道大学名誉教授 古川 正志
- ・開催：11月12日（木）、19日（木）、26日（木）、2月4日（木）、18日（木）、25日（木）
- ・会場：旭川リサーチセンター 研修室（旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号）
第1回目は会場・オンライン同時開催、第2回目以降はオンライン開催のみ
- ・参加者数：第1回44名、第2回39名、第3回39名
第4回15名、第5回12名、第6回14名

(ウ) IoT導入セミナー

- ・テーマ：「地方でもできるIoT導入の始め方」
- ・講師：一般社団法人クラウドサービス推進機構 特別研究員 柏原 剛
- ・開催：2月4日（木）
- ・会場：旭川市工業技術センター（旭川市工業団地3条2丁目1-18）
オンライン同時開催及び録画動画配信
- ・参加者数：43名

(エ) 情報セキュリティセミナー

- ・テーマ：「情報セキュリティ対策セミナー」
- ・講師：株式会社ジェイテックジャパン 情報処理安全確保支援士 坂本 和士
- ・開催：2月10日（水）オンライン開催
- ・参加者数：7名

(オ) 創業応援セミナー

- ・テーマ：「自分も地域も幸せにするビジネスとは」
- ・講師：公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会 事業係長 菅原 亜都子
- ・開催：2月27日（土）オンライン開催
- ・参加者数：124名

(カ) 若年層向け起業・創業セミナー

- ・テーマ：「クリプトン・フューチャー・メディアの伊藤社長に聞く、地域の創造と発信面白いこと、新しいこと、地域で起こすイノベーションとは？」
- ・講師：クリプトン・フューチャー・メディア株式会社 代表取締役 伊藤博之
- ・開催：1月19日（火）オンライン開催
- ・参加者数：18名

(キ) 食品産業セミナー

- ・テーマ：「戦う中小事業者のためのマーケティング塾」
- ・講師：株式会社REA 代表取締役社長 鈴木 俊介
- ・開催：2月19日（金）オンライン開催
- ・参加者数：22名

ウ その他人材育成事業に関わる業務

- ・実践型インターシップ事業
北海道経済産業局より委託を受けたNPO法人北海道エンブリッジが北海道5圏域において、「実践型インターンシップ」を実施し、旭川圏域の地域コーディネーター業務を担当

実施企業	実施内容	実施期間
(株)北廊	旭川家具を販売する通販会社の業務管理を創造し改善するプロジェクト	2020. 8. 13～9. 22
(株)ササキ工芸	木製クラフトを製造している会社の魅力について動画や写真などデジタルツールを使って情報発信！	2021. 2. 1～2. 28

- ・高校生向けフィールドスタディー
株式会社マイナビが立ち上げる高校生向けオンライン学習サイト『1 o c u s（ローカス）』を活用し、地域企業を舞台にした探究学習の機会を高校生に提供する事業として、当財団も派遣先として、高校生の受け入れを行った
① 2020年10月27日 旭川実業高校（当財団スタジオ）参加者数 24名
② 2020年12月 8日 旭川藤星高校（WEB開催）参加者数 15名
③ 2021年 3月10日 旭川商業高校（商業高校）参加者数 16名
- ・旭川デザインプロデューサー育成事業
旭川市が地域のデザイナーや事業者、支援機関関係者等を対象に、デザインプロデュースの実践的な研修を実施し、デザイン経営導入、旭川市のブランド構築やイノベーション創出を図る事業であり当財団も参加及び講演協力など行った。
・講演協力 2021年2月7日（WEB開催）

(3) 新産業創出支援事業

ア 新ビジネス新製品創出支援事業（旭川市委託事業）

ビジネスプランの掘り起しとその具体化に向けて、企業間連携や産学官連携によるマッチングや地域ニーズや地域資源を活用した新たなサービスの事業化、より付加価値の高い製品開発など、新ビジネス及び新製品の創出を推進し、ものづくり産業の技術力の向上及び地域経済の活性化を図った。

- ・医療機関向け飛沫飛散防止シールドの開発
- ・特許技術「発酵ナノオイル技術」を用いたヘアケア用品の可能性調査
- ・医工連携推進・活性化の提案
- ・サプリメントようかんの開発プロジェクト

- ・先端技術を活用したスマート農業システムの開発

イ 先進情報の収集

- ・フードファクトリー2020（10月7～9日 東京都）
- ・第10回 農業WEEK（10月14～15日 千葉県）
- ・道総研工業試験場技術移転フォーラム（5月30日 札幌市）
- ・スマート工場EXPO（10月21～23日 名古屋市）
- ・フードテックジャパン（7月19日 札幌市）
- ・“NoMaps NEDO Dream Pitch” with 起業家万博（10月23日 WEB）
- ・ほっかいどうチャレンジピッチin道北（1月27日 WEB）
- ・フードテックジャパン（11月24日～26日 千葉県）

（4）経営指導・企業育成事業

ア 起業家育成・創業支援事業

産業競争力強化法に基づき、旭川市道北地域の5市3町が共同で国から認定を受けた「創業支援等事業計画」に基づく各種事業を実施。

(ア) 道北ビジネスプランコンテスト（道北ビジネスプランコンテスト開催協議会委託事業）道北地域における起業・創業や企業の新分野進出の気運醸成を目的として、6市3町で創業、新分野進出を計画するビジネスプランを広く募集し、優秀なものを表彰するコンテストを実施した。

- ・募集期間：11月2日～12月25日
- ・応募件数：12件（旭川市8件、東川町1件、稚内市1件、富良野市2件）
- ・一次審査通過件数：5件（旭川市3件、東川町1件、稚内市1件）
- ・二次審査 開催：2021年2月27日（土）

会場：旭川リサーチセンター スタジオ
（旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号）

参加数：128名（オンライン参加のみ）

氏名・事業所名	地域	応募プラン名	各賞
平良 真美子 結婚サポート ONDO	旭川市	道北から全国へご縁結び！仲人応援&オンライン婚活で道北に幸せ家族を増やす結婚相談所	最優秀賞
小池 さや香 Mamaconciierge24	旭川市	Mamaconciierge24が築く道北の未来☆女性の社会参画を応援する職業相談所	
三本 雅行 （合）とびあ	旭川市	【クラフトビール×キッチンカー=Beer Car!】届けます、「With コロナ時代」の新たなビール体験！	旭川信金賞
武藤 尚 （株）武藤はくぜん	稚内市	コロナ禍に負けないデジタル会葬スタイルの構築	優秀賞 来場者賞
山平 哲也 雪川醸造（合）	東川町	ブドウ栽培、ワイン醸造のデジタル化による新しいワインの飲み方を)	

(イ) 創業支援事業

- ・あさひかわBizCafe事業
道北地域創業支援事業計画に基づき、創業を目指す方や創業間もない方を対象と

して、起業に必要な知識やノウハウを学ぶことができるセミナーをオンラインで実施した。また、昨年度延期した2020年3月開催についても特別セミナーとして本年度実施した。

【実施済】

第1回（4月23日）：10名、第2回（5月21日）：10名、第3回（6月18日）：24名、
第4回（7月16日）：11名、第5回（8月20日）：10名、第6回（9月17日）：8名、
第7回（10月15日）：20名、第8回（11月19日）：9名、第9回（12月17日）：8名
第10回（1月21日）：11名、第11回（2月18日）：9名、第12回（3月18日）：7名
特別セミナー（7月30日）：6名
合計 13開催 143名

- ・市町村への認定支援 6件
特定創業支援を受けた創業者に対し、申請書策定支援または確認書発行等
- ・インキュベートルーム入居者支援
インキュベートルーム及びシェアオフィス、飲食インキュベートの入居問い合わせの対応、及び入居希望企業へのビジネスプラン等の構築支援等や、既存入居企業への各種支援を行った。
- ・インキュベートルーム実績
ルーム数13室（うち空室1室）、入居者数12者（新規1者、退出1者）
シェアオフィス：入所者数12者（新規4者、退出1者）
飲食インキュベート：空室 ※新型コロナウイルス感染症の影響による
- ・入居企業との交流会
新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、中止とした。

(ウ) 道北創業支援事業

稚内、名寄・士別、富良野、留萌の道北4地域において、創業を目指す方や創業間もない方を対象として、起業に必要な知識やノウハウを学ぶことができるセミナーをオンラインにて実施した。また、名寄地域に関しては当地域の強い要望があったため、商工会議所等と連携しセミナーを実施した。

- ・どうほくBizCafe事業（オンライン形式、全地域一斉開催）
第1回（11月17日）：3名、
第2回（11月24日）：5名、
第3回（12月1日）：3名、
第4回（12月8日）：6名
合計4開催 17名
- ・なよろBizCafe（会場開催：駅前交流プラザ「よろーな」2階 会議室）
第1回 11月12日：2名
第2回 11月13日：3名
合計2開催 5名

(エ) 道北地域創業機運醸成事業

- ・わかものBizCafe事業（オンライン形式、全地域一斉開催）
テーマ：「クリプトン・フューチャー・メディアの伊藤社長に聞く、地域の創造と発信面白いこと、新しいこと、地域で起こすイノベーションとは？」
開催：1月19日（火）

参加者数：18名

イ 中小・小規模事業者相談事業（旭川市委託事業）

新型コロナウイルス感染症の流行により経営環境が悪化した旭川市内の中小企業等及び小規模事業者を支援するため、国等の施策の周知や経営相談対応など、事業者の下支えとなる相談体制の充実化を図る事業

- ・事業期間：2020年5月15日～2021年3月31日
- ・相談件数：184件
- ・セミナー等開催実績

テーマ：新型コロナウイルス感染症の影響による飲食店経営者向け支援制度セミナー

参加者：14名

ウ 知財サテライトの運営

中小企業等が経営の中で抱える知的財産に関する悩みや課題を一元的に受け、様々な専門家や支援機関と共同してその場で解決を図るワンストップサービスとして、（一社）北海道発明協会を事業実施者としたサテライトを当財団内に設置し実施した。

- ・利用件数 9件

エ その他経営指導・企業育成事業に関わる業務

- ・認定支援機関

認定支援機関として以下の計画及び制度の策定支援及び確認書・意見書の発行を行った。

経営革新計画	策定支援1件
経営力向上計画	策定支援10件
先端設備導入計画	策定支援10件、認定書発行8件
事業継続力強化計画	策定支援4件
事業承継税制	策定支援1件、意見書発行1件
固定資産税特例措置	策定支援3件

- ・ミラサポ

専門家派遣件数 11事業者 延べ19回
専門家登録件数 6名

- ・経営発達化支援事業の評価委員

商工会議所等が取組んでいる経営発達化支援事業の業務遂行に係る評価についてアドバイスをを行った。

- ・女性起業家支援ネットワーク「じもじょき.旭川」への協力

経済産業省 北海道女性起業家支援ネットワーク事業の旭川における拠点組織。「じもじょき.旭川」の構成機関の一つとして、女性の起業を支援するためのセミナーや個別相談などの活動に協力した。

(5) 広報事業

ア 一般広報事業

- (ア) リーフレット及びホームページ、SNSの更新等

- ・前年度実績を掲載したリーフレット及びホームページの更新
- ・ホームページ内の新着情報及び情報ポータルサイト、SNS等の適宜更新

- (イ) FMりべる「週刊ラジオマガジン産プラネット」
- ・地元FM局の早朝番組に当財団のコーナーを設置し最新情報を発信
 - ・放送日及び放送時間 毎週火曜日9:30～45放送 56回出演

- (ウ) メールマガジンの発行
- ・登録会員向けメールマガジンAMM（第446号～459号）の発行

- (エ) 講演・研修会の講師派遣
- ・10月3日 北海道中小企業診断協会理論政策更新研修

(6) 交流促進事業

ア 旭川ICT協議会

- ・総会（6月15日）※メール配信
- ・U-16プログラミングコンテスト（11月3日）

イ 旭川SOHO協議会

- ・新型コロナウイルスの影響で総会は電子メールを用いた方法にて実施し、10周年記念イベントは延期
- ・定例会はWEB上にて実施

(7) 食クラスター推進事業

ア 商品開発支援事業（製造工程管理・衛生指導等を含む）

- (ア) 「トマト加工品等の改良支援及び製造ラインの衛生指導、並びにHACCP対応支援」
- 支援先：(株)キセキ・コンダクトカンパニー（共同開発研究）（旭川市）
- 支援内容：測定器の校正等（9/29）
- ：製造工程及び工場の点検等（10/9）
 - ：食品試験（細菌検査）の実施（10/19）及び相談支援（1/26）

(イ) 「えび及びタコ等を用いた商品の開発支援」

- 支援先：(有)蝦名漁業部（共同開発研究）（羽幌町）
- 支援内容：相談支援及び情報提供等（7/10、3/9）
- ：食品試験（細菌検査、賞味期限の設定、成分分析）の実施（随時）

(ウ) 「北海道農産品を用いたピクルス及び加工品の開発支援」

- 支援先：(株)丸タ 田中青果（共同開発研究）（留萌市）
- 支援内容：相談支援及び情報提供等（7/10、1/26、3/9）
- ：食品試験（細菌検査、成分分析）の実施（随時）

イ 衛生管理支援事業

○ 「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理」に係る支援

- 支援先：しべつネットワークみらいフォー及び上川農業改良普及センター
- 支援内容：製造工程図の作成、危害要因分析の実施に係る助言・提案
（12/14、16、1/13、14、3/8、17）

ウ 旭川食品産業支援センター運営事業

(ア) 会議

役員会（5/29、12/3：書面開催）、総会（5/29：書面開催）、臨時総会（12/15：書面開催）

検討委員会（5/15：書面開催、3/26：会議開催）

(イ) 相談支援

477件（2019年度：550件）

(ウ) 食品試験

543検体、1,164項目（2019年度：623検体、1,225項目）

(エ) 衛生管理支援

- ・「トマトジュースの製造工程の点検等」
支援先：上川農業改良普及センター、ファームカントリーロード（旭川市）
支援内容：トマトジュース加工施設の点検及びHACCPに係る助言（8/25）
- ・「もち菓子の製造工程の点検等」
支援先：(有)おぎ乃餅菓子店（旭川市）
支援内容：もち菓子等の加工施設の点検及びHACCPに係る助言（10/28）

(オ) セミナー、研修会等の開催（いずれもYouTube配信）

- HACCPセミナー「HACCPは難しくない」（6月）
＜申込数：34件、再生回数：207件＞
- 衛生管理・品質管理セミナー「製品の安全性アップセミナー」（7月）
＜申込数：17件、再生回数：67件＞
- 食品表示セミナー「学び直そう！食品表示セミナー」（8月）
＜申込数：17件、再生回数：97件＞
- HACCPセミナー「HACCP実践セミナー」（9月）
＜申込数：10件、再生回数：37件＞
- 商品開発・販路拡大セミナー「これから注目される高タンパク質食品」（9月）
＜申込数：8件、再生回数：19件＞
- 商品開発セミナー「野菜の個性を知って上手に活用！」（11月）
＜申込数：9件、再生回数：44件＞
- HACCPセミナー「HACCP導入セミナー」（11月）
＜申込数：15件、再生回数：42件＞
- 商品開発・販路拡大セミナー「戦う中小事業者のためのマーケティング塾」（2月）
＜申込数：16件、再生回数：18件＞
- HACCPセミナー「HACCPの制度は2021年6月から！食の安全管理対策セミナー」（3月）
＜申込数：27件、再生回数：23件＞
- 商品開発セミナー「高齢者向け食品開発セミナー」（3月）
＜申込数：1件、再生回数：5件＞

(カ) 高齢者向け食品開発支援事業（特別会計事業）

- 高齢者向け食品開発支援
支援先：とり丸亭（商品名：黒大豆元気）
支援内容：食品試験（成分分析）
：「スマイルケア食（青マーク）」申請支援
- 高齢者向け食品開発普及セミナーの開催
テーマ：「スマイルケア食品開発 - 秋田県事例紹介」

内 容：高齢者食品の需要が高まる背景や農水省が推奨する「スマイルケア食」の取組について先進事例を交えながら解説。

テ ー マ：「高齢者食ビジネスには栄養成分計算が必須！」

内 容：栄養成分値の算出方法やフリーソフトの活用等について解説

○高齢者向け食品の開発に係る啓発資材の作成

スマイルケア食品・青マークの開発促進に向けた啓発用リーフレットの作成

○酒粕、塩糍を使用した食品の開発支援

取組内容：豚肉を「酒粕」「塩糍」で漬け込むことによる旨味成分（遊離アミノ酸数値）の変化の検証。

エ クラスタープロジェクトの展開支援事業

(ア) 旭川食品加工協議会

○イベント出店への支援

・「北の恵み食べマルシェ2020 ONLINE」：Web（9/20～10/20）

・「うまいがありすぎ旭川 inフィール」：フィール旭川（8/13～8/16）

・「ウエスタン・ミニマルシェ」：ウエスタン川端店（9/26, 27）

○商品開発プロジェクトへの支援

・「酒粕プロジェクト」：旭川産酒粕を使った商品の開発支援

・「高齢者食プロジェクト」：高齢者向け食品の開発支援

○セミナー等の開催支援

○各種情報の提供

○旭川市内「こども食堂」連携事業（会員企業からの食材提供）

(イ) あったか旭川まん推進会議

○イベント出店への支援等

・「北の恵み食べマルシェ2020 ONLINE」：Web（9/20～10/20）

・「アイデアレシピコンテスト」（旭川しょうゆ焼きそば・あったか旭川まん）（募集期間：1/25～2/26）

・販売会への支援（11/19、2/20～21）

(ウ) 旭川しょうゆ焼きそばの会

○イベント出店への支援等

・「夏休みグルメ体験（公民館事業）」：新旭川公民館（8/11）

・「NIPPON FESTIVAL」：アリオ札幌（9/12～9/13）

・「北の恵み食べマルシェ2020 ONLINE」：Web（9/20～10/20）

・「北海道ご当地焼きそばラリー」（1/15～6/30）

・「アイデアレシピコンテスト」（旭川しょうゆ焼きそば・あったか旭川まん）（募集期間：1/25～2/26）

(エ) 旭川しょうゆホルメン倶楽部

・勉強会（6/24）

オ 情報発信・PR等

○ホームページの活用

・「センター長コラム」

～ 連載：「HACCP導入、運用のコツ」（毎月更新）

・「センターかわら版」（2020.12～）

～ 随時更新

・その他（セミナー・研修会、展示会等の情報 等）

～ 随時更新

カ 食に関する情報収集

○セミナー・講演会等の受講【すべてオンライン】

- ・「食品分析セミナー」主催：フォス・ジャパン（6/25）
- ・「食と健康の未来フォーラム2020」主催：味の素㈱（8/31）
- ・「食物アレルギー表示制度とアレルギー物質を含む食品の検査」
「食品添加物の基礎知識」主催：（一財）日本食品分析センター（9/17）
- ・「大豆素材の価値と大豆たん白の特性・活用方法」主催：㈱テックデザイン（10/26）
- ・「賞味期限設定の基本と食品の保存・加速化試験の進め方」主催：㈱テックデザイン（11/12）
- ・「新しい感染症に負けないための日本型食生活の活用」主催：（公社）日本医師会、（公社）米穀安定供給確保支援機構（12/11～28）
- ・「食品ロス削減全国大会in富山」主催：富山県、全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会 共催：消費者庁、農林水産省、環境省（12/16）
- ・「日本食品科学工学会」主催：（公社）日本食品科学工学会（12/5, 12、1/26）
- ・「第11回摂食嚥下リハビリテーションと栄養ケアセミナー」主催：㈱日本医療企画（1/10）
- ・「食品表示法と日本食品標準成分表2020活用ポイントと注意点」、「日本食品標準成分表 八訂の原則」主催：㈱エフシージー総合研究所（1/28）
- ・「日本人の食事摂取基準（2020年版）」主催：（公社）日本栄養士会（2/1～2/28）
- ・「食加技Presentation Day」主催：（公財）とちぎ財団（2/5）
- ・「食品添加物の原則」主催：㈱エフシージー総合研究所（2/18）
- ・「食品微生物検査WEBセミナー」主催：関東化学㈱（2/25）
- ・「オホーツク食品開発研究フェア2021」主催：（公財）オホーツク財団（3/15）

貸借対照表

2021年 3月31日現在

一財) 旭川産業創造プラザ

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	36,577,294	833,498,848	▲796,921,554
未収金	18,714,254	16,268,661	2,445,593
貯蔵品	765,954	618,442	147,512
前払費用	222,300	175,874	46,426
流動資産合計	56,279,802	850,561,825	▲794,282,023
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
現金預金	72,358,944	63,402,502	8,956,442
建物	252,607,001	261,042,610	▲8,435,609
建物付属設備	3,391,332	3,912,165	▲520,833
構築物	3	3	0
機械装置	1	1	0
工具器具	21	21	0
投資有価証券	699,911,698	699,911,698	0
基本財産合計	1,028,269,000	1,028,269,000	0
(2) 特定資産			
修繕積立資産現金預金	12,000,000	12,000,000	0
特定資産合計	12,000,000	12,000,000	0
(3) その他固定資産			
機械装置	821,328	1,147,700	▲326,372
什器備品	5	5	0
電話加入権	452,352	452,352	0
投資有価証券	845,732,600	47,524,502	798,208,098
出資債権	500	500	0
その他固定資産合計	847,006,785	49,125,059	797,881,726
固定資産合計	1,887,275,785	1,089,394,059	797,881,726
資産合計	1,943,555,587	1,939,955,884	3,599,703
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,028,003	9,995,744	32,259
前受金	856,896	610,545	246,351
預り金	999,119	1,019,128	▲20,009
仮受金	0	11,220	▲11,220
流動負債合計	11,884,018	11,636,637	247,381
2. 固定負債			
長期借入金	700,000,000	700,000,000	0
固定負債合計	700,000,000	700,000,000	0
負債合計	711,884,018	711,636,637	247,381
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体寄付金	981,596,224	990,436,232	▲8,840,008
旭川市出捐金	41,020,222	42,016,568	▲996,346
民間寄付金	13,407,448	13,523,882	▲116,434
指定正味財産合計	1,036,023,894	1,045,976,682	▲9,952,788
(うち基本財産への充当額)	(955,998,088)	(964,954,530)	(▲8,956,442)
2. 一般正味財産	195,647,675	182,342,565	13,305,110
(うち基本財産への充当額)	(72,270,912)	(63,314,470)	(8,956,442)
(うち特定資産への充当額)	(12,000,000)	(12,000,000)	(0)
正味財産合計	1,231,671,569	1,228,319,247	3,352,322
負債及び正味財産合計	1,943,555,587	1,939,955,884	3,599,703

正味財産増減計算書

2020年 4月 1日から2021年 3月31日まで

一財) 旭川産業創造プラザ

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	(11,290,596)	(11,264,251)	26,345	
基本財産受取利息	11,290,596	11,264,251	26,345	
事業収入	(87,448,369)	(78,825,633)	8,622,736	
ものづくり支援事業	2,726,600	1,453,000	1,273,600	
人材育成事業	1,654,530	1,808,000	▲153,470	
経営指導・企業育成事業	8,873,240	1,694,240	7,179,000	
新産業創出支援事業	1,817,000	1,128,000	689,000	
施設貸貸事業	72,376,999	72,742,393	▲365,394	
受取補助金等	(22,471,042)	(25,212,339)	▲2,741,297	
受取地方公共団体補助金	13,514,600	14,658,600	▲1,144,000	
受取民間補助金	0	1,512,965	▲1,512,965	
指定正味財産からの振替額	8,956,442	9,040,774	▲84,332	
受取負担金	(930,000)	(828,283)	101,717	
受取負担金	930,000	828,283	101,717	
雑収益	(3,168,642)	(2,448,106)	720,536	
受取利息	2,814,585	904,493	1,910,092	
雑収益	354,057	1,543,613	▲1,189,556	
経常収益計	125,308,649	118,578,612	6,730,037	
(2) 経常費用				
事業費	(65,845,870)	(65,466,380)	379,490	
給料手当	5,907,617	5,612,109	295,508	
法定福利費	198,619	291,517	▲92,898	
福利厚生費	43,500	0	43,500	
旅費交通費	984,793	3,346,685	▲2,361,892	
通信運搬費	70,553	58,006	12,547	
什器備品費	0	269,900	▲269,900	
消耗品費	1,858,015	1,264,750	593,265	
修繕費	4,207,310	2,345,654	1,861,656	
印刷製本費	179,000	496,727	▲317,727	
燃料費	134,512	277,323	▲142,811	
光熱水料費	12,094,951	14,554,922	▲2,459,971	
使用料及び賃借料	4,317,853	3,310,774	1,007,079	
災害保険料	521,138	491,915	29,223	
諸謝金	4,575,465	1,916,587	2,658,878	
租税公課	9,091,570	8,727,115	364,455	
負担金	105,000	467,355	▲362,355	
減価償却費	8,508,620	8,588,736	▲80,116	
支払手数料	98,300	142,825	▲44,525	
委託費	7,076,881	6,969,333	107,548	
広告宣伝費	876,891	824,109	52,782	
交際費	10,000	517,570	▲507,570	
会議費	5,282	0	5,282	
助成金	4,980,000	4,992,468	▲12,468	
管理費	(46,241,728)	(48,715,196)	▲2,473,468	
役員報酬	3,960,000	3,600,000	360,000	
給料手当	19,317,706	20,872,755	▲1,555,049	
報酬	545,460	551,353	▲5,893	
法定福利費	8,854,648	9,567,608	▲712,960	
福利厚生費	917,004	792,219	124,785	
旅費交通費	736,518	852,986	▲116,468	
通信運搬費	430,536	404,804	25,732	
消耗品費	542,990	1,189,503	▲646,513	
修繕費	0	62,252	▲62,252	
印刷製本費	52,200	33,330	18,870	
燃料費	11,208	5,136	6,072	
光熱水料費	631,572	750,101	▲118,529	
使用料及び賃借料	953,346	1,286,761	▲333,415	
災害保険料	220,938	335,576	▲114,638	
諸謝金	1,357,276	507,778	849,498	
租税公課	1,697,805	1,949,636	▲251,831	
負担金	3,423,300	3,422,452	848	
減価償却費	774,194	778,410	▲4,216	
支払手数料	111,028	73,828	37,200	
委託費	1,632,300	1,574,671	57,629	
広告宣伝費	43,931	10,000	33,931	
交際費	16,364	60,953	▲44,589	
会議費	11,404	33,084	▲21,680	
経常費用計	112,087,598	114,181,576	▲2,093,978	
評価損益等調整前当期経常増減額	13,221,051	4,397,036	8,824,015	
投資有価証券評価損益等	(▲912,287)	(▲3,487,938)	2,575,651	
投資有価証券評価損益等	▲912,287	▲3,487,938	2,575,651	
評価損益等計	▲912,287	▲3,487,938	2,575,651	
当期経常増減額	12,308,764	909,098	11,399,666	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
受取寄付金振替	996,346	3,527,332	▲2,530,986	
経常外収益計	996,346	3,527,332	▲2,530,986	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	996,346	3,527,332	▲2,530,986	
当期一般正味財産増減額	13,305,110	4,436,430	8,868,680	
一般正味財産期首残高	182,342,565	177,906,135	4,436,430	
一般正味財産期末残高	195,647,675	182,342,565	13,305,110	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	(▲9,952,788)	(▲12,568,106)	2,615,318	
一般正味財産への振替額	▲9,952,788	▲12,568,106	2,615,318	
当期指定正味財産増減額	▲9,952,788	▲12,568,106	2,615,318	
指定正味財産期首残高	1,045,976,682	1,058,544,788	▲12,568,106	
指定正味財産期末残高	1,036,023,894	1,045,976,682	▲9,952,788	
III 正味財産期末残高	1,231,671,569	1,228,319,247	3,352,322	

区分	銘柄			単位：円
	額 面	利率	運用収入	
基 本	第4回 住宅金融支援機構債			
	500,000,000	2.110%	8,398,975	
	第132回 利付国債			
	200,000,000	1.700%	2,891,621	
	小 計		11,290,596	
そ の 他	UBS London 期限前償還条項付債			
	償還日：2025/03/14			
	700,000,000	0.380%	1,974,988	
	日本生命第2回ローン流動化劣後債			
	償還日：2028/9/18			
	100,000,000	1.030%	839,597	
	小 計		2,814,585	
	合 計		14,105,181	

*資産運用規定第6条に基づき記載

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ① 満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法）による。
 ② その他有価証券・・・部分純資産直入法による。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

原価法により、期末棚卸高は経常費用から控除している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産（建物、建物付属設備、構築物、機械装置、工具器具、什器備品）
 定額法による。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜処理による。

2 会計方針の変更

該当なし。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	63,402,502	8,956,442	0	72,358,944
投資有価証券	699,911,698	0	0	699,911,698
建物	261,042,610	0	8,435,609	252,607,001
建物付属設備	3,912,165	0	520,833	3,391,332
構築物	3	0	0	3
機械装置	1	0	0	1
工具器具	21	0	0	21
小計	1,028,269,000	8,956,442	8,956,442	1,028,269,000
特定資産				
修繕積立資産現金預金	12,000,000	0	0	12,000,000
修繕積立資産有価証券	0	0	0	0
小計	12,000,000	0	0	12,000,000
合計	1,040,269,000	8,956,442	8,956,442	1,040,269,000

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	72,358,944	(88,032)	(72,270,912)	0
投資有価証券	699,911,698	(699,911,698)	(0)	0
建物	252,607,001	(252,607,001)	(0)	0
建物付属設備	3,391,332	(3,391,332)	(0)	0
構築物	3	(3)	(0)	0
機械装置	1	(1)	(0)	0
工具器具	21	(21)	(0)	0
小計	1,028,269,000	(955,998,088)	(72,270,912)	0
特定資産				
修繕積立資産現金預金	12,000,000	(0)	(12,000,000)	0
修繕積立資産有価証券	0	(0)	(0)	0
小計	12,000,000	(0)	(12,000,000)	0
合計	1,040,269,000	(955,998,088)	(84,270,912)	0

5 担保に供している資産

該当なし。

6 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	339,254,951	86,647,950	252,607,001
建物付属設備	42,668,909	39,277,577	3,391,332
構築物	1,074,049	1,074,046	3
機械装置	5,692,904	4,871,575	821,329
工具器具	767,589	767,568	21
什器備品	1,920,360	1,920,355	5
合計	391,378,762	134,559,071	256,819,691

7 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高および当該債権の当期末残高

該当なし。

8 保証債務等の偶発債務

該当なし。

9 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
第49回住宅金融支援機構債	504,936,437	586,638,500	81,702,063
第132回利付国債	199,952,344	233,323,000	33,370,656
日本生命第2回ローン流動化株式会社第1回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保債	99,735,295	100,640,000	904,705
UBS London 期限前償還条項付・確定利付債	700,000,000	700,000,000	0
合計	1,504,624,076	1,620,601,500	115,977,424

注) 時価評価は、日本証券業協会の定めるガイドラインによる。

1 0 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
一財) 旭川産業創造プラザ運営補助	旭川市	9,556,600	9,556,600	9,556,600	9,556,600	一般正味財産
地域企業生産性向上事業	北海道	0	3,958,000	3,958,000	0	-
指定正味財産より振替		0	8,956,442	8,956,442	0	-
合計		9,556,600	22,471,042	22,471,042	9,556,600	

1 1 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益等への振替額	
減価償却費計上による振替額	8,956,442
有組) 道北産業応援ファンド評価損計上による振替額	996,346
合 計	9,952,788

1 2 引当金の明細

該当なし。

1 3 関連当事者との取引の内容

該当なし。

1 4 重要な後発事象

該当なし。

1 5 その他

(1) その他有価証券の減損処理について

その他有価証券について、996,349 円の減損処理を行っており、この金額は投資有価証券評価損益等を含めて処理している。なお、減損に当たっては、有限責任事業協同組合道北産業応援ファンドの評価に基づき減損処理を行なっている。

附 属 明 細 書

1 基本財産および特定資産の明細

財務諸表に対する注記 3 に記載のとおり

2 引当金の明細

財務諸表に対する注記 1 2 に記載のとおり

財 産 目 録

2021年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金	手元資金	運転資金として	179,479	
	預金	普通預金	運転資金等として	36,397,815	
	未収金	旭川市補助金	旭川市補助金	管理費充当財源として	9,556,600
		事業補助・委託・負担金収入	事業補助・委託・負担金収入	事業充当財源として	7,497,633
		財産運用収入	財産運用収入	管理費充当財源として	1,206,554
	施設賃貸事業収入	施設賃貸事業収入	施設賃貸事業収入	施設賃貸事業充当財源として	441,904
		管理費	管理費	自動販売機手数料他	11,563
	貯蔵品	電球・トナー・コピー用紙・重油・切手等	電球・トナー・コピー用紙・重油・切手等	施設・総務管理用として	765,954
	前払費用	㈱北海道日立システムズ	㈱北海道日立システムズ	P C A会計クラウド2021年度使用料	145,667
		㈱スマイルワークス	㈱スマイルワークス	2021年度給与システム使用料	37,620
		㈱東京商工リサーチ	㈱東京商工リサーチ	2021年度TSR基本料金情報料金	32,083
		旭川商工会議所	旭川商工会議所	生命保険掛金4月分	6,930
	流動資産合計				56,279,802
(固定資産)	基本財産	投資有価証券	(株)野村證券旭川支店	公益目的保有財産であり、運用益を事業の財源として使用している。	699,911,698
		建物	旭川リサーチセンター		252,607,001
		建物付属設備	"		3,391,332
		構築物	"	賃貸事業の保有財産及び事務所用として使用している。	3
		機械装置	"		1
		工具器具他	"		21
	特定資産 その他の 固定資産	預金	普通預金(旭川信金)	減価償却費相当分として	72,358,944
		修繕積立資産	普通預金(旭川信金)	賃貸事業の大規模修繕資金として留保している。	12,000,000
		什器備品	管理事務所用	公益目的保有財産であり、事業の施設として使用している。	5
		機械装置	波動熟成黒にんにく製造機 食品加工用乾燥機・粉砕機	賃貸事業の貸し出し機器として使用している。	821,328
		電話加入権	10回線分	事務連絡用として	452,352
		投資有価証券	有組)道北産業応援ファンド他	収益事業として保有している。	845,732,600
		出資債権	北海道中小企業協同組合	保険加入割引用として保有している。	500
固定資産合計				1,887,275,785	
資産合計				1,943,555,587	
(流動負債)	未払金	管理費	消費税・消費税	3,387,200	
		消費税他	研究開発助成金他として	3,401,000	
		ものづくり支援事業 助成金他	施設賃貸事業 施設賃貸事業光熱水費ほか	1,818,816	
	前受金	施設賃貸事業 光熱水費ほか	管理費	1,420,987	
		3月度給与他 施設賃貸事業 4月分賃料他		856,896	
預り金	敷金	21入居者	588,735		
	所得税・住民税	預り所得税他	144,072		
	社会保険・雇用保険等	社会保険他	266,312		
流動負債合計				11,884,018	
(固定負債)	長期借入金	旭川市からの長期借入	運用資金として使用している。	700,000,000	
	固定負債合計			700,000,000	
負債合計				711,884,018	
正味財産				1,231,671,569	
負債及び正味財産合計				1,943,555,587	